

令和元年度(2019年度) 胆振管内どさんこ☆地区会議の概要

令和元年(2019年)10月31日(木)
北海道教育庁胆振教育局

令和元年(2019年)10月12日(土)、むろらん広域センタービルを会場に、「令和元年度(2019年度)どさんこ☆子ども地区会議」を開催し、管内の小・中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校の児童生徒66名が参加しました。8月8日、9日にネイパル砂川で行われた「どさんこ☆子ども全道サミット」における協議を踏まえ、児童生徒が主体的にいじめ(ネットトラブルを含む)の未然防止に向けて取り組むべき内容を話し合い、管内及び各市町における「仲良しコミュニケーション活動」の定着と充実に向けた取組を確認しました。

■「いじめ・ネットトラブル根絶!メッセージコンクール」の表彰



【いじめ・ネットトラブル根絶!メッセージコンクール】表彰の様子】

「いじめ・ネットトラブル根絶!メッセージコンクール」に応募があった標語やポスターの各種表彰を行いました。当日出席した18名の児童生徒に対し、教育局から賞状を手渡すとともに、受賞作品をスライドで紹介し、「いじめ・ネットトラブル根絶」に向けたメッセージを参加者で確認し、入賞を讃えました。

■「どさんこ☆子ども全道サミット」参加報告、参加者交流



【実行委員による参加報告の様子】



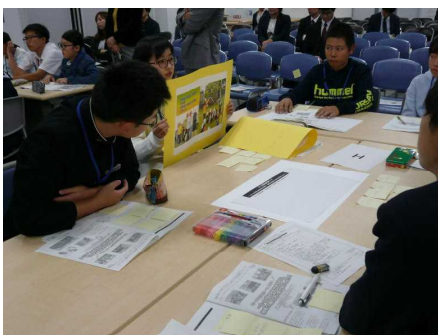
【全国いじめ問題サミット報告の様子】



【参加者交流「パスデーライン」の様子】

「どさんこ☆子ども全道サミット」に参加した生徒が中心となって司会・進行を行い、全道サミットの参加報告をするとともに、全道サミットで学んだことを生かし、参加者全員で「構成的グループエンカウンター」を行い、コミュニケーション活動を実際に体験しました。また、「全国いじめ子ども問題サミット」に参加した室蘭市立星蘭中学校の生徒による報告を行いました。

■「いじめの未然防止」に向けたグループ協議



【学校の取組紹介の様子】



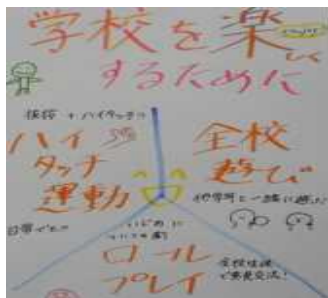
【グループ協議の様子】



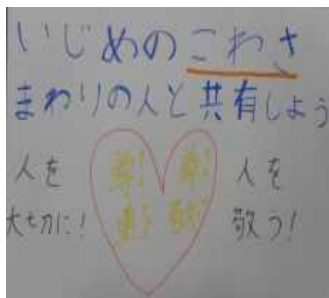
【ポスター作成の様子】

各グループの高校生の司会・進行により、グループ協議を行いました。初めに、学校や地域で行っている「いじめ(ネットトラブルを含む)の未然防止に向けた取組」を紹介し合った後、オール北海道共通テーマ「一人一人の良さを生かすために、他者との関わり合いを大切にしよう!」に基づき、互いに認め合う、明るい学校や地域づくりに向けた具体的な取組を話し合い、ポスターを作成しました。

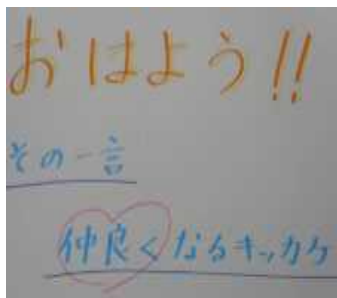
■協議のまとめと今後の学校での取組の確認



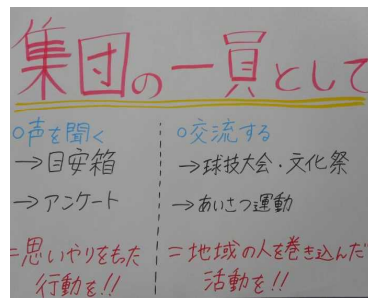
【Aグループのポスター】



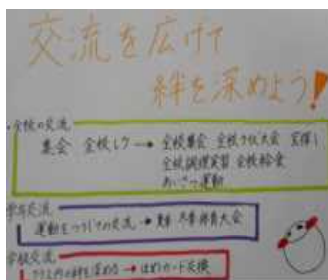
【Bグループのポスター①】



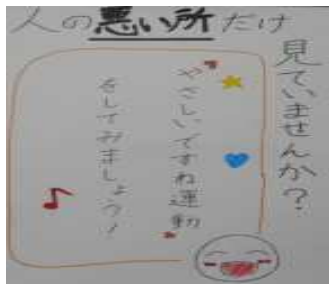
【Bグループのポスター②】



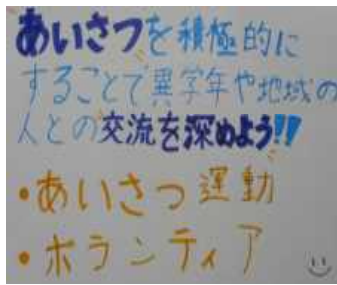
【Cグループのポスター】



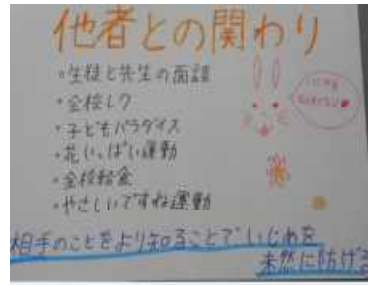
【Dグループのポスター】



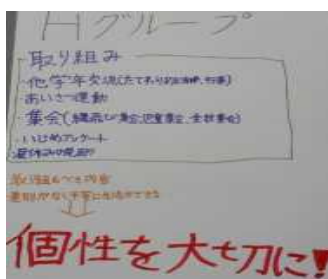
【Eグループのポスター】



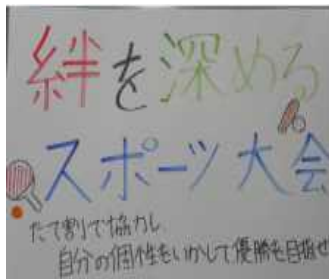
【Fグループのポスター】



【Gグループのポスター】



【Hグループのポスター】



【Iグループのポスター】

グループで作成したポスターを全体で発表し、各グループの協議内容を共有しました。発表後、児童生徒一人一人が本会議の振り返りを行い、最後に感想や今後の学校での取組について、グループ毎に交流しました。



【全体発表の様子】

【参加者からの声】

- 参加者交流では、短時間で相手とコミュニケーションをとる方法等を知ることができたので、新学期などにやってみたい。
- いじめの未然防止について、今回のように深く考えたことがなかったので、よい機会になった。
- 挨拶運動一つ取っても、学校ごとに進め方が違ったり、工夫されていたりして色々な意見を聞くことができた。
- ポスター作りで出てきた案がとてもよく、学校の活動に取り入れようと思った。

